



小学生新聞



7月号

《発行》島根日日新聞社 《編集》小学生新聞編集室 〒693-0001 出雲市今市町 743-22 TEL (0853) 23-6760 FAX (0853) 24-3530

《メール》henshu@shimananenichinichi.co.jp

小学生新聞が
スマホ、タブレット、
パソコンで読める
ようになりました!!



カラーページもいっぱい! QRコードを読み取るか、「島根日日新聞」で検索して、トップページ「小学生新聞」のバナーから!



軟式少年野球

雲州レッズ

2020年に創設された軟式少年野球チームの「雲州レッズ」。現在、出雲市内の小学校に通う男女11人が所属しています。練習では基本となるノックやベースランニングのほか、ボールの中に砂が詰められたサンドボールを使った投球トレーニングなども行っています。攻撃では、三振を恐れず積極的にバットを振ることなどを心掛けています。練習後には、選手全員に「野球ノート」が渡され、その日に学んだこと



団員募集!

「雲州レッズ」では、ともに野球を楽しむ仲間を募集しています。これから野球を始めたい人や見学・体験をしたい人も大歓迎です。

【対象】
出雲市内の学校に通う小学生
【場所・時間】
土曜／斐伊川河川敷公園《武志町》
日曜・祝日／斐川公園《斐川町》

※見学・体験大歓迎

【その他】
年2回の食事会を含めた親睦会、3月の卒団式で親子野球試合も行います。SNSでも情報を発信していますので、ぜひ見てください。

【問い合わせ】
団長の田中元氣さんまで→
090-7548-6208



Instagram



Facebook

キャプテンで遙遠小学校6年生の松井琉斗君(11)は、広島カープの坂倉将吾選手を目標に掲げ、「チーム全体で真剣に練習し、エラーを少なくする努力をしたいです」と話しています。松井慎之介監督(45)は、「野球がもっと好きになり、大人になっても続けてほしい」と話されました。

や反省点などを書きます。そのノートをもとに監督・コーチが上達するためのコツを指導しています。また、あいさつや礼儀作法も学び、選手同士での声の掛け合いや味方の良いプレーには全員でほめる、バットやボールなど野球道具を大切に扱うことにも努めています。



胸骨圧迫を行う様子

「強く速く、絶え間なく!」
100回〜120回
(注意)

- ★胸骨圧迫(心臓マッサージ)のポイント
- ①場所: 胸の真ん中
- ②深さ: 約5cm(乾電池1本分)
- ③テンポ: 1分間に100回〜120回

実践、心肺蘇生法! part 2の巻
前回に続き、命を救うために知ってほしい「心肺蘇生法」についてお伝えします!



NEXT

シリーズ第5回は、実践、心肺蘇生法 part 3!



★安心のサポート体制
①119番通報で、消防通信指令と救急隊がサポート
②大声で叫ぶことで、周囲の人がサポート
③AEDが音声と音で心肺蘇生をサポート
今回の担当は、高度外傷センター救急救命士・松岡牙(ニッケン)は、マッチョ)でした。「倒れている人を目の前にすると、だれでも怖いものです。そんな時、サポート体制があると安心ですね!」

70.80.90.110.120km

浜山バッティングセンター

出雲市大社町北荒木 1500(大社高校前) ☎0853-53-3886
【営業時間】平日/昼3時~夜8時 土・日・祝/朝10時~夜6時
【定休日】火曜日

第28回 税に関する絵はがきコンクール 作品募集

応募資格: 出雲市内の小学6年生
応募期限: 9月4日(金)

公益社団法人 出雲法人会
〒693-0011 出雲市大津町1131-1 出雲商工会館3階
Tel 0853-25-3731 / 法人番号: 2280005002598

2026れきはくまつり mini

2026SUMMER FESTIVAL mini in REKIHAKU

7月26日(日) 10:00~15:00
会場/体験工房・情報交流室・風土記の庭

藍染め体験

参加費 ¥500 会場 体験工房

かんたん工作コーナー!
れきはく屋台mini
「かき氷」「ヨーヨー釣り」もあつち!

※有料のものもあります。※休館中のため展示室はご覧いただけません。

古代出雲歴史博物館

出雲大社東隣り 出雲市大社町津東99-4 TEL.0853-53-8600
https://www.izm.ed.jp